

住民説明会でのご意見、会場アンケート

揖保川のこれからの川づくりに関する説明会（網干）

平成19年9月29日（土）

【住民A】

川の下流になるほど土砂が流れてきて、急激に河床が上昇していることを十分に確認してほしい。網干大橋の下流の川幅を拡幅しているが、上流からの土砂がここに堆積、河床が上昇し、干潮時には河床が露出している。いくら浜田、興浜の下流の川幅を広げても、土砂堆積で河床が上昇すれば、さらに川幅を拡幅しないといけない状態が起きるので、定期的な土砂浚渫をお願いしたい。そして、浚渫後の水流の変化もチェックしてもらいたい。

河道内の大きくなった木を撤去されているが、反対に堤防の川側の法尻に木を植えたらどうか。木の根によって水の流れを阻止できるのではないか。

台風時の大洪水時には、パトロールを頻繁に、揖保川の両サイドを走って堤防のチェックをお願いします。

【住民B】

地球温暖化で集中豪雨が非常に頻繁に起こっているため、これまでの気象データでは追いつかない状況が出てきているのではないかと。それを治水で、河積を広げるだけでは対処しきれないのではないかと。

流域全体での保水をどう高めていくかが必要ではないかと。市街地でも、その場所で、地下に水を浸透させる街づくりを徹底し、国土交通省でも計画に入れていくべきではないかと。

説明の中で、遊水地は非常に負荷が小さくて賛成だが、現実に遊水地の機能を果たすには相当な面積を必要になる。本当に揖保川のできる可能性があるかと。

資料の8頁に、河原面積が3分の1になったとの記載があるが、なぜこのように激減したのか。

利水問題で、工業用水の利用量が5%になっていますが、下流域に限ってみれば非常に率としては大きい。特に新日鐵の場合、安い価格で、多量の契約水量があるが、溶鉱炉が止まっても、その契約水量が全然変わってない実態がある。本当に無駄に水を使っている。水利権の必要な見直しをやっていくべき。

【住民C】

堤防から川に降りる坂路があるが、どこもチェーン、車止めで止められ、とても閉鎖的な感じ。もう少し川と気楽につき合っていけるよう開放された川になっていけばいい。川との係わりを持ってないと、川に関心もなく、きれいにしよう、大事にしようという心は育っていかない。車止めの開放など車が駐車できるスペースを少し残して設置するなどしていただけないか？

今後もたくさん魚とか生物がすんでいる揖保川であってほしいので、川の中まで手を入れて画一的な整備をするのではなく、防災上問題のない範囲で、自然の川の流れによってできた瀬、深み等をできるだけ保全していただきたい。

【住民D】

遊水地の洪水調節効果、規模はどの程度を想定されているのか。

川の兩岸にある道のことです。興浜の本町橋と国道250号線の間あたりの左岸の道で、非常に通りにくい危険な場所がある。もう少し安全な見通しのきく、車がすれ違う程度の道路幅にしていいただきたい。

【住民E】

利水の件で、平成17年の湯水時に、浜田井堰の手前で水が切れていた。その時に引原の方まで各井堰を回ったが、その上の方は結構水が入っていた。もう少し平均的に水が農区の方へ来るように、何らかの対策は必要である。

揖保川の川底の浅くなっている件、網干大橋の工事の時、去年、河原にダンプカーが入り、土砂で埋立てられていたが、その撤去が完全にできていないのではないかと。

高潮区間で、中川の左岸、1カ所、樋門の件であいており、予算をつけて、道を通していいただきたい。

中川の左岸の件で、平成22年にゴミ焼却場ができ、1日500台のゴミの衛生車が通るということを聞いている。250号線と木材港線、八十大橋から下の方までの道路、これは1日6,000台の車が通っており、さらに1日500台の車が増えたら、振動、騒音、公害の問題もあり、非常に我慢できるものでない。

雨量が多い時と満潮時には、低地での浸水が懸念されます。排水ゲートを閉鎖時に、ポンプ場を本町橋の西側に設置をお願いします（本町橋の開通のために遅れている）。

湯水時、洪水時でも安全・安心して住める地域づくりにしたい。

揖保川の最下流では、上流から浮き草、藻老が漂着して非常に環境面で困っている。大

水が出る、発生したらまた流す、という繰り返しでは下流で困るので、群生しているコケ類、ゴミ類を流れてくる前の対処が必要である。

【住民F】

揖保川の今後を考える上でも、こうした説明会をしっかりとしていただきたい。今、難航している揖保川の本町橋の問題も、当初の計画段階から必要性について住民に説明が徹底していれば、また市と国との話し合いが密であれば、今の事態は早期改善できたと思う。今後の要望として、こうした説明、意見の聞き取りを大事にしていきたい。

日ごろから揖保川で学んだり、親しんだりする環境が必要。たつの市では、国交省が川に親しんで学べる、公共の施設の中にそういうスペースをつくっているが、網干、揖保川の河口にも、こうした場所が是非必要。揖保川に親しむような場所を現地でつくるとも大事、揖保川の環境がいかに暮らしに結びついているか、本当に貴重な自然というのが歴史的に人間とどう係わってきたかを学んだり、そういうことを通じて、目が覚めるときがある。網干の空いている町家の活用、網干の河口のゴミ焼却場に絡んでできる交流センターの活用が非常に有効ではないか。

ゴミが不法投棄されている問題で、大型ゴミの管理のシステムというのは、地方自治体が責任ばかり持って製造者が責任を持たないというところのルールが問題。国交省が川は環境を守るためにという点で、国の環境省とかと話し合っていたきたい。

【住民G】

環境整備事業で下余部の河川敷を公園化し、「よべ自然公園水辺の郷」の整備、ありがとうございました。

緩斜面の水辺に近づきやすい環境、あるいはワンドとか、親水性の事業、整備の拡大(地域ごとにスポット的に数多く)をお願いしたい。そこに棲む動植物とか微生物とか、いろんな勉強とか学習とか、環境面に役立つ。親水性には、逆に安全性の問題もあるが、ルールをつくって、親水性を高める環境を多く実施してほしい。

よべ自然公園の関連事業で、中州のほうに遊歩道をつくられるという計画がもともとあり、平成20年の目標という形でしたが、まだ現在、進行していない。計画の中止あるいは延期してでも近い将来、実現させるというのか、明確にしていきたい。

以 上

揖保川のこれからの川づくりに関する説明会（たつの市）

平成19年9月29日（土）

【住民A】

懸案であった東鯨崎井堰の改修工事を完了していただき、ありがとうございました。

河道内に堆積した土砂の撤去は法律上問題があるのか、また局所的に実施すると都合が悪いのか。揖保川全域について見たら、あちこちで土砂が相当堆積している。

【住民B】

揖保上土地改良区の上流、下流に土砂が非常に堆積している。揖保川の下流、左岸に揖保上土地改良区の管理をしている送水口があり、中州に堆積した土砂の影響で、東の方へ水が勢いよく流れ、送水口が危険な状態である。出来るだけ早く浚渫をお願いしたい。

【住民C】

河川改修とあわせて、老朽化した龍野橋(昭和9年建設)の架け替えをお願いしたい。

その際に、右岸の龍野地区から今の龍野橋の路面までかなりの勾配で登っているので、極力橋桁を薄くした低い位置での架け替えを実現していただきたい。また、龍野は町並み保存、県の景観の保存の指定もあり、美しく広い橋を架けていただきたい。

【住民D】

林田川右岸の沢田地区の墓地の移転を河川改修計画に沿って移転、周辺の藪の伐採等の実施で非常に美しくなったが、また藪が元の状態近くまで伸びている。今後どのように竹藪の跡等を整備されるのか。

昨年、中井橋・入野沢田橋の間の林田川の中の木の伐採をして整備していただき、喜んでいますが、それから北側の河川、林田川の中の木の伐採、整備はいつ頃どうされるのか。

何とか続けて林田川の河道内樹木の伐採、あるいは堤防川表側の整備をお願いしたい。

川裏側はアドプトで土手の草刈り等を市民参加で実施している。

神岡橋付近右岸の堤防幅が非常に狭く、今後の整備計画を説明していただきたい。

【住民E】

生活者として今の揖保川の実態が知りたい。河川工事の実施内容、年度計画等の情報が伝わってこない。たつの市の広報、自治会の会長を通じた情報共有の仕組みが必要。

引原ダムホームページで水量等の情報を検索できるとよい。

河道内の樹木繁茂が心配。何年に1度とかの伐採計画等があるのか。

【住民 F】

たつの市の龍野町の柳原、旭町のすぐ東側に水利用のダム（堰）があり、祇園橋の南にサッカー場とゲートボール場がある。できるだけ小洪水ではサッカー場やゲートボール場が浸からないように工夫してもらえないか。

井堰の開閉の管理は、どこへ言ったらいいいいのか、知りたい。井堰の開閉を注意し、サッカー場やゲートボール場等が洪水で被害を受けないようにしていただきたい。

祇園橋の南の河川敷で、サッカー場の南、ゲートボール場との間に花をつくっているが、河川管理上はやめた方がいいか、教えてもらいたい。

【住民 G】

今日の説明は理解しにくかった。できればもう少し絞って説明していただければ、全体でなくても、その一部がよく理解できれば、そこから他のことが理解できる。

昨年と今年の林田川の堤防の整備で、工事業者によって出来上がりが違うのはおかしい。今度、次の工事が始まるが、十分に配慮していただきたい。

環境に配慮されているが、工事の施工中、施工後もゴミがないよう、きれいにしていただきたい。「林田川を守る会」というグループを立ち上げて維持管理しているが、工事後、大きい石が点在し、草刈り機が怖くて使えなかった。

ゴミの環境美化という観点から、工事の際のポイ捨ての禁止を徹底していただきたい。

【住民 H】

県道山崎宇原線から新宮中学校の方に入る下野橋から下流、新宮荘の南まで堤防がなく、毎年 1 回は、道路高くらいまで水位が上がる。将来的に築堤の予定があるのか、実施時期はいつなのか、明確な回答がほしい。

下野橋は、1 車線、車が片側通行しかできないので、対面通行が可能な橋に架け替え可能か、またその時期を知りたい。

【住民 I】

揖保川と中川の分岐点にある三川分派地区の中州では、現在、耕作者も減少し、畑が半分ぐらい、残りはほとんど荒地になっている。水辺の空間のネットワークで遊歩道は河川の両側にはできているが、中州の環境整備をどう考えているのか。

以 上

揖保川のこれからの川づくりに関する説明会（宍粟市）

平成19年9月30日（日）

【住民A】

宍粟市庁舎建設予定地の予算配分が厳しいようだが、揖保川では予算がどの程度充てられ、将来計画的にはどれくらい投入される予測がはっきり説明できるのかどうか。

分析計画書の中に、宍粟市の森林の状況を考えるべきである。

【住民B】

河川改修で用地買収されている土地で、雑草の繁茂、草の種や虫等が増え、困っている。

河川内への自動車の侵入は、堤防等への危険性があるのではないかと思う。

【住民C】

資料の中の栗栖川段之上地区改修事業の中で、たつの市まちづくり計画は河川改修と土地地区画整理事業とが一体化された事業と考えてよいか。

宍粟市の新庁舎がかかる地区で土地地区画整理事業が計画決定され、一方で、河川改修もあわせて実施する一体事業との地元行政の説明が永年続いている。しかし、一向に土地地区画整理事業が進まない。切り離して、河川改修だけでも先行で事業が進められるのか。

【住民D】

野田橋の左岸側、北側に石垣の堤防沿いに幹線水路、その上には河東頭首工がある。平成15年の水害の時には4回ほど越水し、岸田地区内でも家が2戸、床下浸水した。暫定堤防ができるまでの間、1mほど嵩上げをしてもらいたい。また野田橋の南側、北側は暫定堤防ができる時には、計画として河東土地改良区の幹線水路も堤防の東側に取りつけていただきたい。

【住民E】

香山上井堰の件で、4年前の台風で相当中州が流出し、毎年、取水できない状態。現在、地区住民の人力で対応している状態で、今年は土のうを30ほど並べ、何とか取水できた。

今後の計画として、何か考えているのか、要望が必要か、確認したい。

【住民F】

宍粟市の新庁舎建設が進みつつあるが、市民として、環境、庁舎の計画、河川の計画等が同時並行でいって、それにタイムスケジュールが合っているか納得したい。

ここ最近2年ほど、今宿、中広瀬の河川周辺に非常にマムシが増え、環境の変化を心配

している。河川清掃が行き届かない、河川の草刈りその他が進んでいない状況が影響しているのではないか。

【住民G】

国道29号の波賀町防災、ありがとうございました。

揖保川本川の一宮町の倉床は、国土交通省が管理されているのか。

山、森、谷川、それから川から海へ、各関係省庁との横の連帯、連携も必要だが、どうなっているか。

河川改修後の維持管理のサイクルをどう考えているか。

50年、100年先を見据えて、森林を管理していくことで、ダムよりも保水力が期待できるのではないか。

上流域は僻地で、過疎で困っている。その状態を下流の人にも認識してもらう機会が必要。

【住民H】

引原川の音水湖のこと。氷ノ山からダム湖に入る前に、バイパスして直接ダムに入れなくて流せないか、検討してもらいたい。

春先に、水が出たときに、アユの冷水病が大量に出るときに水が冷たくなるのです。気温よりも冷水になるとしたら、ダムの底水を放流ではないか。

揖保川は他河川と比べて、深みがなく、アユが育たない。そういうことも検討してもらいたい。

【住民I】

毎日の国土交通省のパトロールでちゃんと河川敷を見て（チェックして）いるのか。その中で、揖保川の一宮に1～2カ所、4年ほど前の23号台風で石垣が一部崩落、石積みの一部流出している。そのことのチェックができているか。

大井井堰が破損しているが、その堤防との取り付け部分は、河川管理者で補修してもらえるのか。

河川敷に舗装の補修は、河川管理者が、それとも地元自治会で直すのか。

【住民J】

兵庫県の防災情報に雨量・水位計のデータがあったが、4月から国に統合されてデータの量が少なくなっている。以前のようにデータの量が戻らないか。

北村頭首工と吉島統合頭首工で、昨年8月に、ゲートの操作で水位が急上昇し、死亡

事故が起きている。警報サイレンがついているが、3～4km下流だと全く聞えないという状態なので、スピーカーの増設等の対策を考えていただきたい。

今年の春先から夏にかけて祇園橋の上流で中州の土砂浚渫で、汚濁防止膜はあったが、龍野の旭橋の下流に砂が流出、アユが釣れなくなっているような状態。工事の際の配慮をお願いしたい。

【住民K】

頭首工の管理は、上流で集中豪雨がある場合、水門が自動で上がるようになっているが、雨風の際はサイレンを幾ら鳴らしても下流で釣り人には聞えない。五十波の中州でも釣り人が8人、レスキュー隊が救出に当たるということがあった。釣り人は危険が迫ったら、自主的に早く川から引き揚げていただきたい。

【住民L】

20頁の昭和45年、昭和47年、昭和51年の洪水の3つの洪水のうち、どの洪水を対象として整備を実施するのか（流域委員会では、昭和47年の洪水を対象として整備を実施すると聞いたが、まだ決定していないのか）。

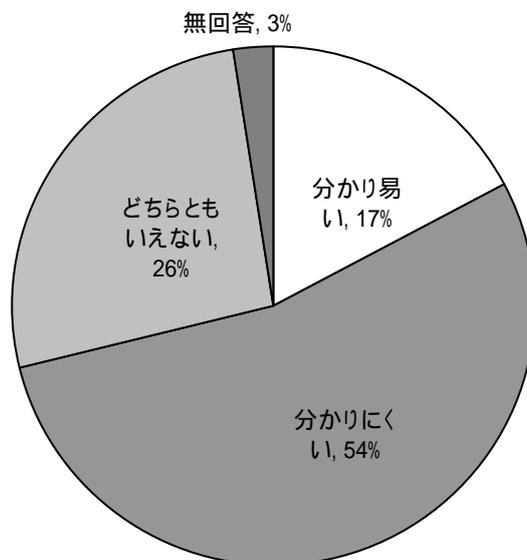
平成16年にも昭和47年より大きな水が2回も、ほとんど連続で来ている。大きな洪水を対象にして工事をした方が将来的にはよいのではないか。

揖保川でも24時間水位データの電話でサービスしてもらったら大変ありがたい。

以 上

「揖保川のこれからの川づくりに関する説明会」アンケート結果

河川管理者からの説明内容は、ご理解いただけましたか？



河川環境の保全と整備

【網干会場】

1. 全ての説明について、もっとザックリでよいのでは？あまりに詳細すぎてこの場で理解するのは不可能では？
2. 極力自然を残す形でお願いします。
3. 河川、河原の自然環境を守りたい。できるだけ手を加えないで、河口汽水域の自然環境、生態系を、特別な種があるかないかで評価するのではなく、ありふれた自然を残す事の大切さを。
4. 河原の中の樹木の処理。ごみがひっかかる。
5. 事前調査をしっかりとってほしい。
6. 現在の動植物数が今以上にするような環境保全に努めてもらいたい。
7. 漁協関係者のマナー、環境への意識が低い。
8. 治水の具体的方策（B～G，H～M、N～S）の違いがよくわからなかった。もう少し、ケースを少なくしてほしい。

【たつの会場】

9. 改修整備計画が進んでいることは大変あり難いことです。よろしくをお願いします。
10. 親水性が欠如している。河川管理者としてどう考えているかを示してほしい。
11. 多くの案件の説明で素人には説明内容をつかみにくい。
12. 川の内側の整備に力を入れてほしい。林田川上流の県管理区間の整備をお願いしたい。

13. 環境保全のためか、河川敷に樹木が繁っている所が多く、増水の時、流木となって橋桁や堤防を傷めないか心配。
14. 色々な案を作成し、分析し、検討されているように思います。机上の案を検討するだけでなく、10年ピッチずつ中期的に河川の改良に具体的に取り組んでほしい。河川は上流からスムーズに流すのが役割であり、その点に立った河川整備。
15. 掘削優先にすると、地下水位が下がって水道等に影響が出る。
16. 昔いた魚が近年いなくなっている。魚の住める整備(施設)を設けて魚の住める環境整備を。
17. 河川管理者として具体の河川環境整備をどのように取り組むのか、今後30年間の年次計画を示すようにすればどうか。
18. 砂利の堆積で川の流れが変わり、中州が削り取られる。中州を維持保全のための河道掘削は必要。(中州を利用している立場から)
19. 河川敷に樹木がある土地はやむを得ない。しかし、竹藪は伐採する方が良い。なぜなら、藪にビニールなどが掛り堤防によくない。災害発生の危険をはらんでいる。
20. 現況についての話題が出ないのは？
21. 予算も難しいと思いますが、危険水路の確認、石垣等の定期的な点検を実施して欲しい。
22. 本来の河川環境を保全してほしい。
23. 有機的なネットワークは必要か？(散策路)
24. 中州を管理してほしい
25. 馬路川について、揖保川の合流地点から上流JR竜野駅間において、いつも水がよどんでいる。
26. 馬路川上流原自治会集落内において川床からの草木が川土手より高い。毎年草木の刈取り、実施をお願いしているがH19年はまだ実施されていない。
27. もう少し河川に住民を関わる事のできるように、柵等をたててほしい。
28. 地元小学校は、川で遊ぶなどを言っている。国はビオトープ的に使えるようにしている。また水泳も禁止している。このあたり国と学校の方の両立は必要だ！
29. 本流の環境を守る施策と、支流の環境を考えてほしい。
30. 姫新線が堤防となり小宅地区が洪水侵水している恐れ、不安。宮川等、暗渠が多くなり、田畑も少なくなり遊水地が激減。
31. 揖保川は私達の共有財産。みんなで末長く守り親しみを持ち続けるために今回は良い

機会であった。

【山崎会場】

32. 流域の史跡保存を。
33. 下流域からの整備は理解できるが、上流部についてはタイムスケジュールの明示が必要。
34. 川をきれいに！モラルの向上に対する啓発が必要。だいぶ良くなったが、一時期はゴミ捨場となっていた。嚴重に粘り強く取り締まる必要があり、住民の意識改革において守ること、捨てないこと。守れない人はすてることもやめよ！
35. 漁業組合と河川管理と違い、国交省が全てやるべきである。
36. 近頃の子供は、川で自由に遊んだり、魚を取ったり出来ていない。せめて、中学生までの子供は、自由に川で魚が取れ、仲間作りができる環境作りは出来ないのでしょうか。
37. 揖保川といわずその周りの小さな川の洪水（大雨）に対する整備をしてほしい。それから、天然アユが多く生息できる川を
38. 台風などの水害での河川敷、運動場、公園への被害対策の検討を要望する。水害後の整備費用等、相当なものと思う。
39. 台風などの水害での河川敷、運動場、公園への被害対策の検討を要望する。水害後の整備費用等、相当なものと思う。
40. 広場などの草刈は定期的管理をお願いしたい。
41. 掘削計画で、岩が景観を作っているところがあるが、岩は流れの障害になっていると思うがこれらはどの様に対応されるのか？
42. 魚類対策で、バス等対応は？
43. 一宮、安積橋の下流の曲里井堰が50年過ぎているので、近々改修かあるいは大規模な修理等が必要と考えている。国・県の補助金などお考えをお願いしたいと思う。

治水の具体的方策の考え方について

【網干会場】

1. B～Sと案が多すぎてよくわからない。事業費も書くべきでは？また整備後にそれを維持していくのに必要な経費も試算して公表すべきだと思います。
2. 異常な集中豪雨が地球温暖化によって惹起している現在、川の断面積拡大で対応するの

は無理。流域の広い面積で保水能力を高める、国づくり、まちづくりも必要。

3. 数多くの対応策があり、その箇所に最適方策で早く実現して欲しい。
4. 築堤の内側の排水も考えていくべきと思います。
5. 治水対策案の中で計画分を早期に実行して頂きたい。(引原ダムが満杯に湛水へ、下流域での満潮時期との重なった時の対策をお願いしたい)
6. 環境と安全(治水)をいくらで(金額)できるかを基本にして考えてほしい。
7. 異常気象で想定を超える雨量、3つの過去の洪水例をベースにした今回の対応策も難しいと感じた。ただ、住宅への被害を従来のように0にすることを目標とした対応策も難しい。やはり工事費と効果、住民のコンセンサスの中で決定せざるを得ないように思う。

【たつの会場】

8. 最近の異常気象からみて、地震対策と同じく、十分な対策をお願いします。
9. 選択が多すぎるし、詳細な説明が欲しい。表6-4の字が小さい。
10. 遊水地を設置し、掘削は最小限にダムは無しで治水をする方針を検討してほしい。現在の環境より生態系が悪くなるような治水は望ましくない。
11. 安富ダムの容量UPを計画してほしい。
12. 以前より河床が上がっているから掘削すれば流量を確保できるのではと思いますが、単純な考え方ですか。
13. 河道掘削による現況井堰の取水も考えた計画。
14. 新規ダム(案)は不用では。
15. 河道掘削。
16. 河川勾配の見直しが必要(縦断勾配)
17. ダムはよくない
18. 洪水対策もさることながら通常、川には水が流れていることが理想。計画案にもあります「遊水地」「河道整備」が有効ではないかと思う。
19. 過去のデータで雨量等の参考にしている処があり、近年は予想をかなりオーバーしている面もあります。
20. 理解ができるが、川底が浅い様に思う。土砂を除く事は必要で、工事に当たり土砂必ず使用するよう。
21. 川中の中心に集めて堤防側に堆積された土砂をどけたらどうか。
22. 新宮町下野橋から新宮堰の揖保川土手は治水対策としては不満足になるのではないだ

ろうか。

23. 揖保川の水位の度合いを、次回説明願いたい。そして、揖保川があふれて洪水がおこらないか？
24. 新宮町の井席が堰になり、より洪水になるおそれがあると思うが。
25. 超大型台風多発発生必至。治水第一に早期工事すること。
26. 環境ばかりを重きを置くと安全面に問題あり配慮すべき。
27. 河道掘削をもっともっと積極的に実施して欲しい。

【山崎会場】

28. 森林整備との調整も必要。
29. 山の荒廃が洪水の第一要因と思う。また、人間が自己権利の方法により、川を相当いじめている。川は自然環境に逆らうことなく、広がったり狭かったり、自然の力のままを残すような川づくりが必要と思う。国土保全是、自ら守るべきで、予防的に対応し、被害を受けてからの対応は人災というべき。昔から川を治める者、国を治めると言われる国交省に期待する。
30. 国見の公園を有する自治会ですが、少し多く雨が降れば、多量の赤汚りの水が一時的に出ます。先の台風で、護岸が崩れた所が何ヵ所もあり、次に大きな水が出れば、田を流したり、岸が落下する危険がある。現時点では害が小さいという事で復旧してもらえませんが、小さいうちにやれば経費も少なくてすむと思う。支流対策はどう考えていますか。

利水の具体的方策の考え方について

【網干会場】

1. 工業用水の既得権を省庁の壁を越えて、見直す力を。
2. 適正配分。農業減少地等もある。
3. 水質、生態、環境、保全により以上重点を置いて欲しい。
4. 生活用水は今後増加すると考えられるので、生活用水は絶対に確保してほしい。
5. 概ねこの方法でよいと思う。

【たつの会場】

6. 既得権にこだわらない考えの導入が必要。市街地の発展で、水の必要量が変わってきています。

7. 引原ダムの貯水量が分かる状態にして欲しい。
8. 揖保川と林田川の水のつながり（利水）をお願いしたい。揖保川の水を林田川に繋ぐ計画を進めてほしい（林田川は常に水不足です）
9. 場合によっては年間通水（農用水）して周辺農地自然の環境保全も考えてほしい。
10. 河川横断構造物、直下流の堆積土砂を取り除く要望が多いので適切な対応をお願いしたい。
11. 河道掘削（水量確保）
12. 農地面積が減少している。耕作面積に応じた用水路及び用水量の検討を。
- 13冬（非用水時）も市街地への水はある方が癒しの心になる。 .
14. 堰管理を全体（上流から下流まで）について管理を願いたい。下流までのことを考え改修してほしい（下流は水不足）
15. 農業外の期間に揖保川から水を取るのはアカンと言われた。我々は防災のためにとりたいたいのだ。
16. 田への水を十分に提供すること。
17. 農業者にとっては水は命と同じ安定に供給していただけることを願います。また、地域内の水路に常時水が流れる事は大変自然環境にもとよいと思うのでよろしく願います。

【山崎会場】

18. 自然エネルギーとともに、水はいろんな意味で利活用度が高い。井堰などは、なるべく統合すべき。

環境影響の分析項目、分析手法について

【網干会場】

1. 長期間の詳細な継続的調査を広く。
2. 事前調査をしっかり望む
3. 良いと思います。
4. 現状を向上する方策も検討してほしい。

【たつの会場】

5. 大局的な見地でやってほしい。例えば、河川内の立木（自然発生）の伐採が野島団体の反対で進めにくいとの噂があるが野島に周辺地域の生活、農業どどちらが重要か毅然た

る態度で対応してください。我々が応援します。

6. 本来の川の形にするために、除外すべき項目を増やして欲しい。
7. 川水の汚染状況を市民にわかりやすく伝えてほしい。
8. 河川敷は水を流す場所である事が第一でその中の環境について、それほど重要視する必要があるのか疑問である。安全と利水を重要だと思うが。
9. 水質検査。河川敷の自然形態。
10. 河川の両岸は色々考えられていますが、河川の中州に畑を耕作しているが、空地や荒地が増えて環境面の配慮があるのでしょうか？
11. 下水が山崎まで届いたと聞くが、いまだ川へ洗濯など、流している家がある。自治会で調べさせ、そのような家には補助金を出してでも下水利用を促進させてはどうか。
12. 環境は長期的なもの短期的なものがあり専門的知識が必要ある。

【山崎会場】

13. 事前に資料を手渡してほしい！
14. 大昔からの復元がねらいか、過去の生態系を保存することを目的にして分析しているのか、P55から見ると、調整分を分析に、蘇らせることを目的としているようで、これには相当のエネルギーと金が必要である。
15. 山崎町三津から北揖保川漁業組合事務所から揖保川を見ると河川中に大きな樹木が茂って小鳥が飛び、いい河川だなと見かけますが、景観を損なわず雑草など切捨てを望みたいです。

社会的影響、経済的影響、技術的課題の分析項目について

【たつの会場】

1. 例示が少なく判断できない。
2. 社会的影響の項目は経済的影響に含まれるのでは？実際の事業化に伴う問題にすぎないので、経済的影響の中で判断すべきように思う。
3. 河川への不法投棄の罰則を強化してはどうか。
4. わかりづらい。
5. できるだけ自然を残すような河川を。
6. 以前は魚等がたくさんいたが、今は護岸工事がコンクリート等によって魚の巣が少なくなっている。

7. 揖保川への地元支流の川についても補修をお願いしたい。
8. 自然災害には勝てない。しかし、投資効果があり、住民が安心して暮らせる為に最大限努力はすべきである。

【山崎会場】

9. 分かりやすく分析されているが、莫大な費用を必要とする。住民がその必要性を理解して、投資も当然と思えるような粘り強い説明と熱意が必要であり、そのことが生命、財産、国土を守ることとして繋がると思う。

現在の揖保川について

【網干会場】

1. 車止めの件について、ガチガチに止めるのではなくて、余部出張所の西側のようにせめて車が2台くらい出入りに邪魔にならないように駐車できる程度の柔軟性を持っていただきたい。
2. 川の持つ機能と人々への影響などについて継続的に各地区毎の住民の関心を高めて行くような施策は行われているのでしょうか。岡山県では定期刊行誌もあり、有意義に感じていた。
3. 水質も良くなり快適。親水性をもっと高めて欲しい（緩斜面の水辺、ワンド化）
4. 過去と比べると非常にきれいになり、魚類も多く見られる。
5. 水質は以前と較べて大変よくなっているので今以上水質が良くなるように・・・
6. 環境、水質、等については以前に較べてよくなりましたが、より以上良くするため、草刈の回数増、野鳥の問題点などよりよい揖保川にしてほしい。
7. 支流の合流点で水門を閉めたときの排水方策をしてほしい。
8. 揖保川に限ったことではないが、河川区域内については公園ぐらいしか接する部分がないため、それについて一般人が利用しやすいよう整備を行って欲しい。
9. 地域住民にとっては、被害を予想した場合、揖保川も急流河川で心配しており、県・市とも連携した形で対応策も要検討の中に入れて欲しい。

【たつの会場】

10. 水が無く、親近感が無い。川に入るにも釣りするにも漁業権があり、憩えない。
11. 以前に比べれば水質等の改善がみられるが、瀬、淵、ワンド等を整備を行い、環境面に重点をおいた整備計画をお願いします。

12. 中州に大木が生え改修したらと思う。
13. 慢性的に水量が少なくなる傾向のように感じています。水質は、H6以降大幅に改善したことは実感しますが、子供の頃に私達が川と関わった(遊んだ)ほど現在の子供・大人は関わっていないような気がします。身近にありながら、縁遠くなったように感じますが、気のせいでしょうか・・・。
14. 揖保川・林田川沿いに住んでいるが、確かに河川敷に公園ができ、アユも遡上するようになってきたが、単に都市部の河川に近づいてきただけなのかなという感じがする。日本の河川整備基準をいえば、それまでかもしれないが、揖保川には揖保川の大事なところがあるように思う。 .
15. 50年～60年以前は揖保川全体に玉石の川原が続いていた。今は、無い所がある。親水性があった。
16. 揖保川に比べて林田川の中井橋より北(上流)の整備が遅れている。林田町・神岡町の中央を流れているのに環境、景観上問題がある。整備を計画的に実施してほしい。
17. 流れる量が30年～40年前に比べて少なくなって川原が少なくなって、草・樹木ばかりが目につく。
18. 揖保総合支所から南側150m～国道2号線、JR山陽本線～新幹線、さらに、南側の馬路川河口位までの間には、川の中州に雑木・雑草が多く茂っている。特に雑木が大きくなり、国道2号線、JR山陽本線より高くなっている。大雨による洪水時には・雑木が倒れ、橋梁に、かつ流水を妨げ住宅地への洪水の原因となるのでないか不安である。川迫の浚渫が必要。
19. 土砂の堆積により流れの悪い河川、又、部分的に深掘箇所があり危険な場所がある。
20. 恩恵に浴している。大切に利用していきたい。
21. 林田川の改修について、姫新線以西の改修を早急に。約5年前には溢水の危険があった。市からの要望があったと考える。
22. コンクリート・治水優先河川
23. 揖保川町の河川敷グラウンド公園などバーベキューや自家用車乗り入れ等目に余る事があります。取り締まり願います。
24. 下流になる程、ゴミ、雑草などが多く見られ汚いイメージがある。
25. 以前は川遊び等の時は川に入る時は滑らかな状態であったが護岸工事によって足元が危ない状態である(部分的には階段があるが)。

26. 土砂が中州に堆積しているので水の流れが変わってしまっている。北村水門～北村ゲラウンドの辺り（揖保川）
27. 林田川が良くなってきている。さらに努力してほしい。
28. 雑な川と知る。それは土砂の堆積が大であるため、雑木が多い。
29. このまま放っておけばゴミ捨て場になる。
30. 下水道の管理を早くホタルの住む川にしてください。
31. 少子高齢化社会の中で、やはり親しまれる河川にしてほしい。
32. 水質が徐々に悪くなっていると思われる。
33. 雑木の除去積極的になった。
34. 林田川がきれいになった。
35. 林田川など皮製品をやっているところへは、利用者負担を軽く要求すべきではないのか。税を差別などの代償で使ってゆくのはおかしい。
36. 洪水の危険性大（流木土砂）、安心できるように早急に対策実行せよ。
37. 自然のまま、良い所を環境的に手にいれるところを示すべきである。

【山崎会場】

38. 誰でも昔はよかった、魚が多かった、等など意見を聞くが生活様式から社会情勢、全てが変化しており、横着、贅沢に当たり前と感じている現代人が多い。川の草刈をして家畜を飼えない。時代にあった整備を進めるべきである。
39. 現在の揖保川の駄目になった一番の原因は、国土交通省の河川対策が最も大きな原因であり、この考え方を根本より考えなおす必要がある。
40. 鯉崎鉄橋付近は綺麗になりました。上の方も綺麗になればよいのですが、ゴミのない川にしたい。
41. 他の所は分からないが、五十波の川の中に何十年も生えた木や土砂の山があり、鹿の巣になっている。水の流れの調整と考えるのかもしれないが、何していないように思える。土砂も海砂を使わずに、川砂を利用できないのか。
42. 色々なゴミの無い川を望む。
43. 引原ダムでの放水で一定の水量があればいいと思います。
44. 揖保川において洪水にて堤が切れる所が多々ある。

これからの揖保川について

【網干会場】

1. 「親しみやすい川」として、親水空間として利用できる状態にしていきたいと思います。自動車の進入については、不法投棄等の問題もあろうかと思いますがご検討いただきたいと思います。出席者の、「川に親しんでこそ、川に関心が持てる」という発言に感銘を受けました。
2. いずれにしても、人間に役立つ自然を生かした良好な状態を保持していける永続的な社会風土を育てるように各自治体を巻き込んだ社会通念を確立していくべき。
3. どのような形で情報公開されるのか。今日、要望で出た意見が反映されるのか疑問である。
4. 親水。水辺で活動できる空間のある（河原に入れるような）川。
5. 揖保川の環境保全意識を住民に植え付ける施策の実施を願う（地元は地元の手で守る意識の構築）
6. 揖保川と共生できる政策。
7. 河川で子供たちが遊べるような方策も検討してください。
8. 川原で子供たちが安心して水遊美ができるようにすると、川原に公園を作って、グラウンドゴルフ、ゲートボール、野球などできるグラウンドがあればよい。
9. 川岸を開放してほしい。ゴミの問題は徹底した取締りをしたらどうでしょうか？
10. 自分の住んでいる近隣の場所でしか考えられないが、災害に対しての整備を最優先にしてもらってから、一般人も河川とふれあえるようになればと思う。

【たつの会場】

11. 一般人の意見が必要なら自治会長会・老人会等の総会などで意見を聞いて欲しい。全年齢の意見を聞く方法は難しいが、アンケート等だけでなく小さい組織に出向いて直接聞いて欲しい。
12. もっともっと環境とか自然へ重点を置いて欲しいと思います。治水は100年、利水は40年余り取り組まれてきましたが、環境はやっと10年ですから・・・。
13. 環境等を分析していただき、現況を活かした親水性豊かな河川を目指し、整備をすすめていただきたいと思います。ある程度治水に不安な点があっても仕方ないと思う。（資料-2F F,G,L、M案が良い。）
14. 水の流れ（平時のとき）の調整（よどんでいる）が必要であると思う。

15. 神岡町・林田町の土手の草刈などアドプト活動に積極的に参加しているが、県・市の対応がにぶい。市民参加を進めているのか、県・市もっと積極的に対応をお願いしたい（やがて町民より不備の声があがる）
16. 河面の美しい川、高水敷以外には水が全面に流れている川（中流域から下流域について）
17. 洪水時にも安心な河川改修により、川遊びのできる河川。
18. 人工的なものは不要と思う。
19. 昔の川は何もなかったがそれなりに親しみがあつた。
20. 地域の発展にますます貢献してもらいたい。一級河川にふさわしい整備された揖保川。
21. 河川環境、生態系を維持してほしい。
22. 子供が幼稚園と小学校に通っていますが幼稚園で揖保川に鮎を放流させて頂ける行事があり子供も貴重な体験をさせて頂いて親も喜んでいきます。いつまでも自然がありきれいな川であってほしいと思います。
23. 個々の問題は川の機会にすべきで、揖保川全体の長期的な整備についての議論が望ましい。
24. 川と共に共生していることが実感できる川づくりを望む。その為にはまず、きれいな水であること。次に安全、安心が自覚できる対応が図られていること。そして環境、景観に役立つ川づくりが進められていること。
25. 本来の姿を残した川づくりをしてほしい。
26. 昔のように川の中で遊びよるに今の子供たちは川で遊んだ思い出が無い。
27. 我々の幼少時代には揖保川で水泳し、その水も飲んでいた。その様な状態にしてほしい。
28. 昔のように泳げる川にしてほしい。早期下水道の管理、特に上流。
29. 水質調査をして規格にあった水がどうか？飲める水にしてほしい。
30. 河川の草刈り。
31. 子供が水泳できるようにしたい。学校でも川へ遊びに行く時間を作らせていただきたい。
32. 住民の皆様にも親しまれるように、どんなことでも住民参加型でお願いします。

【山崎会場】

33. 地域の特性、特徴を守り、残しつつ地域にあった現代的な整備を予防的に進めるべき。

被害を受ける前に、どれだけの水が出て、どれだけの川の断層が必要かとも分かっている
るので、早く危険な所から進めてほしい。

34. まず山より海の考えを改める必要がある。海から山を考えるべきである。汽水域での繁殖が多い。まずアユ、モズクガニ、ウナギ、この魚の遡上の可能な河川状態を考えるべき。
35. この項目に入らないが、新宮荘西の土手の道路等も河川だと決め付けしないで、広い道路にする等の利用は出来ないのだろうか？広い川だから影響は少ないと思えるのですが？
36. 昔のように川戸橋付近の川原で子供たちが魚を取ったり、小遊びが出来るような揖保川にしたい！
37. 市の方には提案していますが、農業用水の利用の検討をお願いしたい。地域は、芝田馬立、段之上、栗栖川の西地域へ香山からの引込みを流用することはできないか？(栗栖川の水量の安定が望まれない為)
38. 以前に比べて水がきれいになったと思うが、魚がいなくなっていますが、調査が必要だと思うのでよろしくをお願いします。
39. 生き物を考えた整備をお願いしたい。
40. 堤の整備。
41. 【ダム放流の件】雨の多い予想がある程度天気予報で察知される現在なので、雨の多いとき川の水が増水している最中に放流はしないでください。前もって水量の少ない時に放流するようにお願いします。三年前には年に3組も田畑が水没した。(米・野菜栽培時期)